



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 9 日

上場会社名 井関農機株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 6310

URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 弘之

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 真木 康則 TEL (03) 5604-7671

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	29,942	△11.0	△645	—	△506	—	△438	—
19年3月期第1四半期	33,661	△5.4	413	—	342	—	180	—
19年3月期	153,728	—	2,243	—	1,276	—	18	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	△1.94	—
19年3月期第1四半期	0.80	0.73
19年3月期	0.08	0.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	186,701	54,931	28.6	236.21
19年3月期第1四半期	187,047	55,901	29.1	240.62
19年3月期	181,362	55,724	29.8	239.71

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△ 7,415	△ 1,225	10,454	6,818
19年3月期第1四半期	△ 8,496	△ 739	10,047	7,410
19年3月期	902	△ 4,718	2,207	4,985

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	72,000	△5.6	1,000	△58.4	800	△65.4	100	△92.1	0.44
通期	154,000	0.2	3,000	33.7	2,300	80.2	800	—	3.54

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(参考) 平成 20 年 3 月期の個別業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	41,000	△14.2	400	△75.3	500	△75.5	300	△71.3	1.33
通期	87,000	△4.2	600	△19.5	800	△4.9	500	—	2.21

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成 19 年 5 月 31 日に公表しました連結及び個別の業績予想は、中間期、通期ともに上記の様に修正をしました。修正の理由につきましては、本日平成 19 年 8 月 9 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- 業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期の売上高は、前年同期比 37 億 1 千 9 百万円(△11.0%)減少し 299 億 4 千 2 百万円となりました。国内売上高は、農機市場が低調に推移し、農業機械を中心に 30 億 5 百万円(△10.2%)減少し、264 億 2 千 2 百万円となりました。海外売上高は、欧州は堅調に推移しましたが、北米 OEM 先の在庫調整などにより、全体で 7 億 1 千 3 百万円(△16.9%)の減少となりました。営業利益は、減収による粗利益減などにより前年同期比 10 億 5 千 8 百万円減少し、6 億 4 千 5 百万円の営業損失となりました。四半期純利益は、前年同期比 6 億 1 千 8 百万円減少し、4 億 3 千 8 百万円の純損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は、前年同期比 3 億 4 千 5 百万円減少し 1,867 億 1 百万円となりました。主な内訳は、現預金の圧縮 7 億 4 千万円、受取手形及び売掛金の減少 50 億 4 千 8 百万円、棚卸資産の増加 52 億 9 千 2 百万円、投資有価証券の売却などによる減少 7 億 6 千万円、機械装置及び運搬具の増加 14 億 2 千 1 百万円などです。有利子負債は前年同期比 27 億 2 千 8 百万円増加し 687 億 7 千 5 百万円となりました。売掛債権及び棚卸資産は、販売会社の農業機械売上及び債権回収の季節性により、例年前期末に比べ第 1 四半期は増加する傾向にあります。その結果、第 1 四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは例年支出となります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

国内農機市場の現況を踏まえ、連結及び個別の中間業績予想及び通期業績予想の売上高を減額修正致します。利益面では、経費圧縮などにより売上減少による粗利益減をカバーする見通しです。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・ 実地棚卸は行っておりません。
- ・ 法人税等の計上基準は簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法に基づく償却方法に変更しております。なお、この変更による損益への影響額は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 平成19年3月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
I 流 動 資 産	93,634	92,557	△ 1,077	△ 1.2	86,371
現金及び預金	8,045	7,305	△ 740	△ 9.2	5,270
受取手形及び売掛金	37,404	32,356	△ 5,048	△ 13.5	31,950
棚卸資産	43,324	48,617	5,292	12.2	45,511
その他	4,985	4,403	△ 582	△ 11.7	3,764
貸倒引当金	△ 125	△ 124	0	△ 0.5	△ 125
II 固 定 資 産	93,412	94,143	731	0.8	94,990
1. 有形固定資産	79,007	80,043	1,035	1.3	80,152
建物及び構築物	15,107	15,425	318	2.1	15,608
機械装置及び運搬具	8,249	9,671	1,421	17.2	9,725
土地	50,203	50,563	359	0.7	50,562
その他	5,446	4,383	△ 1,063	△ 19.5	4,256
2. 無形固定資産	992	933	△ 59	△ 6.0	986
3. 投資その他の資産	13,411	13,167	△ 244	△ 1.8	13,851
投資有価証券	8,896	8,135	△ 760	△ 8.6	8,823
その他	5,172	5,723	550	10.6	5,719
貸倒引当金	△ 657	△ 691	△ 34	5.2	△ 691
資 産 合 計	187,047	186,701	△ 345	△ 0.2	181,362

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 平成19年3月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)					
I 流 動 負 債	97,687	91,038	△ 6,649	△ 6.8	83,026
支払手形及び買掛金	40,222	38,904	△ 1,318	△ 3.3	42,352
短 期 借 入 金	30,664	35,629	4,964	16.2	24,150
社 債 (償還一年以内)	40	200	160	400.0	140
長 期 借 入 金 (返済一年以内)	18,571	7,834	△ 10,736	△ 57.8	7,525
そ の 他	8,188	8,469	280	3.4	8,858
II 固 定 負 債	33,458	40,731	7,273	21.7	42,612
社 債	8,115	7,965	△ 150	△ 1.8	8,045
長 期 借 入 金	8,655	17,146	8,491	98.1	18,455
再評価に係る繰延税金負債	7,595	7,595	—	—	7,595
退職給付引当金	4,927	5,073	146	3.0	5,185
そ の 他	4,165	2,951	△ 1,213	△ 29.1	3,330
負 債 合 計	131,145	131,769	623	0.5	125,638
(純 資 産 の 部)					
I 株 主 資 本	41,153	40,546	△ 607	△ 1.5	40,985
資 本 金	22,784	22,784	—	—	22,784
資 本 剰 余 金	12,815	12,815	—	—	12,815
利 益 剰 余 金	5,710	5,109	△ 600	△ 10.5	5,548
自 己 株 式	△ 156	△ 163	△ 6	4.4	△ 163
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	13,193	12,800	△ 393	△ 3.0	13,153
その他有価証券評価差額金	2,650	2,244	△ 405	△ 15.3	2,598
土地再評価差額金	10,527	10,527	—	—	10,527
為替換算調整勘定	15	28	12	82.0	28
III 少 数 株 主 持 分	1,554	1,585	31	2.0	1,585
純 資 産 合 計	55,901	54,931	△ 969	△ 1.7	55,724
負 債 、 純 資 産 合 計	187,047	186,701	△ 345	△ 0.2	181,362

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売 上 高	33,661	29,942	△ 3,719	△ 11.0	153,728
II 売 上 原 価	22,470	19,968	△ 2,501	△ 11.1	105,309
売 上 総 利 益	11,191	9,973	△ 1,217	△ 10.9	48,419
III 販売費及び一般管理費	10,777	10,619	△ 158	△ 1.5	46,175
営 業 利 益 (△ 損 失)	413	△ 645	△ 1,058	—	2,243
IV 営 業 外 収 益	324	520	196	60.5	1,509
受取利息及び配当金	92	92	0	0.5	358
そ の 他	232	428	195	84.3	1,150
V 営 業 外 費 用	395	381	△ 13	△ 3.5	2,476
支 払 利 息	263	286	23	8.8	1,135
そ の 他	132	95	△ 36	△ 27.9	1,341
経 常 利 益 (△ 損 失)	342	△ 506	△ 849	—	1,276
VI 特 別 利 益	5	758	753	—	44
固定資産処分益	3	15	11	315.3	44
投資有価証券売却益	—	713	713	—	—
そ の 他	2	29	27	—	—
VII 特 別 損 失	46	1,006	959	—	513
固定資産処分損	42	45	2	6.8	312
減 損 損 失	—	—	—	—	25
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	119
特 別 退 職 金	—	920	920	—	—
そ の 他	4	40	36	883.0	55
税金等調整前四半期 (当期)純利益(△損失)	301	△ 754	△ 1,055	—	807
法 人 税 等	119	△ 320	△ 439	—	753
少数株主利益(減算)	0	3	2	308.3	35
四半期(当期)純利益(△損失)	180	△ 438	△ 618	—	18

(※)「法人税、住民税及び事業税」と「法人税等調整額」を「法人税等」として表示しております。

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考)前期 平成19年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期)純利益(△損失)	301	△ 754	807
減価償却費	904	1,041	3,708
減損損失	—	—	25
受取利息及び受取配当金	△ 92	△ 92	△ 358
支払利息	237	257	1,015
売上債権の増減額	△ 2,661	△ 405	2,896
棚卸資産の増加額	△ 3,525	△ 3,106	△ 5,594
仕入債務の増減額	△ 1,399	△ 3,448	748
その他の他	△ 999	△ 288	△ 661
小 計	△ 7,234	△ 6,795	2,587
利息及び配当金の受取額	90	94	356
利息の支払額	△ 263	△ 292	△ 1,025
法人税等の支払額	△ 1,087	△ 420	△ 1,591
法人税等の還付額	—	—	575
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,496	△ 7,415	902
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得・売却による収支	20	379	23
固定資産の取得・売却による収支	△ 821	△ 1,427	△ 4,701
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	—	—	△ 276
定期預金の純増減額	△ 253	△ 201	96
その他の他	315	23	140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 739	△ 1,225	△ 4,718
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金の純増減額	10,810	10,478	2,998
社債の償還による支出	△ 80	△ 20	△ 100
自己株式の取得による支出	△ 2	△ 0	△ 8
配当金の支払額	△ 677	—	△ 677
その他の他	△ 3	△ 3	△ 3
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,047	10,454	2,207
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	9	19	3
V 現金及び現金同等物の増減額	820	1,832	△ 1,604
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,589	4,985	6,589
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,410	6,818	4,985

20年3月期 第1四半期連結業績 補足資料

(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

1. 連結第1四半期損益

(億円：%)

	19/3期 第1実績	20/3期 第1実績	増 減		第1四半期 計画	計画比 増減
			金額	率		
売上高	336	299	37	11.0	304	5
国内	294	264	30	10.2	267	3
海外	42	35	7	16.9	37	2
売上総利益	112	99	13	-	98	+1
粗利率	33.3%	33.3%	-	-	32.3%	+1.0%
販管費	108	106	2	-	108	2
営業利益	4	7	11	-	10	+3
金融収支	3	3	-	-	3	-
他営業外	2	5	+3	-	2	+3
経常利益	3	5	8	-	11	+6
特別利益	-	8	+8	-	15	7
特別損失	-	10	10	-	15	+5
税前利益	3	7	10	-	11	+4
税,税調整額他	1	3	+4	-	3	-
四半期純利益	2	4	6	-	8	+4

1) 前年同期比

(1) 売上高：前年同期比 37億円の減収(11.0%)

- ・国内売上高は、農機市場が低調に推移し、農業機械を中心に30億円の減収。
- ・海外売上高は、欧州市場は堅調に推移したが、北米OEM取引先の在庫調整の影響などにより、全体で7億円の減収。

(2) 営業利益：前年同期比 11億円の減益

経常利益：前年同期比 8億円の減益

- ・減収による粗利減少などにより、営業利益11億円の減益。
- ・為替差益など営業外収益の増加があり、経常減益巾縮小。

(3) 四半期純利益：前年同期比 6億円の減益

- ・希望退職者募集に伴う特別加算金(特損)の計上9億円、有価証券売却益などにより、6億円の減益。

2) 計画比

(1) 売上高

・売上高は、国内外とも概ね計画通り。

(2) 営業利益～当期純利益

・コストダウンなどによる粗利率の改善に加えて、販管費の圧縮により、営業利益以下各段階の利益は計画を上回る。

(売上内訳)

(億円)

	19/3期 第1実績	20/3期 第1実績	増減	第1四半期 計画	計画比 増減
農業機械	162	139	23	141	2
作業機・部品	59	55	4	55	-
施設工事	3	3	-	3	-
その他	70	67	3	68	1
国内計	294	264	30	267	3
北米	14	3	11	5	2
欧州	20	24	+ 4	23	+ 1
アジア	3	4	+ 1	5	1
中国	1	0	1	1	1
豪州他	1	1	-	1	-
製品計	39	32	7	35	3
補修部品	2	2	-	2	-
その他	1	1	-	-	+ 1
海外計	42	35	7	37	2
合計	336	299	37	304	5

2. 平成 20 年 3 月期 業績予想

- 平成 19 年 5 月 31 日に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正します。

(1)平成 20 年 3 月期中間業績予想

[連結]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		19/3 期 中間期実績	今回修正 との増減
			金額	率		
売上高	749	720	29	3.9	762	42
営業利益	10	10	-	-	24	14
経常利益	8	8	-	-	23	15
中間純利益	1	1	-	-	12	11

[個別]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		19/3 期 中間期実績	今回修正 との増減
			金額	率		
売上高	430	410	20	4.7	478	68
営業利益	4	4	-	-	16	12
経常利益	5	5	-	-	20	15
中間純利益	3	3	-	-	10	7

(2)平成 20 年 3 月期通期業績予想

[連結]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		19/3 期 通期実績	今回修正 との増減
			金額	率		
売上高	1,570	1,540	30	1.9	1,537	+ 3
営業利益	30	30	-	-	22	+ 8
経常利益	23	23	-	-	13	+10
当期純利益	8	8	-	-	0	+ 8

[個別]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		19/3 期 通期実績	今回修正 との増減
			金額	率		
売上高	890	870	20	2.2	908	38
営業利益	6	6	-	-	7	1
経常利益	8	8	-	-	8	-
当期純利益	5	5	-	-	48	+53

(3)修正の理由

1) 売上高

国内農機市場の現況を踏まえ、連結及び個別の売上高を、上記の通り減額します。

2) 営業利益～当期純利益

売上減少による粗利益減は、経費圧縮などによりカバーする見通しであり、前回予想を変えておりません。